

被災古文書の保全体験

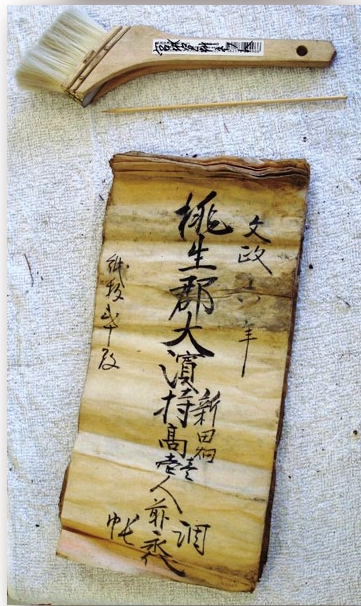
—基礎ゼミ「江戸時代を学ぼう」から—



資料の選別



乾燥



クリーニング



水洗い



クリーニング



防カビ

日時：2012年7月3日（火）12:10～12:50（40分間（発表25分・質疑応答15分））

場所：東北大学川内北キャンパス講義棟4階 C408

発表：中川 学 講師（高等教育開発推進センター・人文社会科学教育室，専門：日本近世史）

東日本大震災により古文書、美術工芸品、民具など多くの歴史的文化遺産が被災しました。これらの一部については、文化庁や博物館などの機関やNPO法人を中心に、研究者や学生などボランティアによる資料レスキューと保全活動が進められてきています。

本FDでは、基礎ゼミ「江戸時代を学ぼう」のなかで実施した、学生による被災古文書（泥や海水でダメージを受けた古文書類）の保全体験について報告します。具体的には、NPO法人・宮城歴史資料保全ネットワークにおいて、学生が取り組んだ保全作業の概要を紹介し、今、保全活動をおこなうことの意味を考えてみたいと思います。

申込み不要。当日参加歓迎。お気軽にご参加ください。



セミナーに関する問合せや発表の申込みはこちらまで：

高等教育開発推進センター人文社会科学 教授 芳賀 満 e-mail: mhaga@m.tohoku.ac.jp tel: 3371

高等教育開発推進センター事務室 鎌田 裕子 e-mail: caheoffice@he.tohoku.ac.jp tel: 7551

主催：東北大学高等教育開発推進センター 企画：人文社会科学教育室